

令和5年度郡山市障がい者自立支援協議会 子ども支援部会 活動報告

【今年度のテーマ】

- ・郡山市民の生活上の困り感に寄り添い、一つでも多くの地域課題解決に向けて協議する。
- ・子ども支援部会の連携を活かし、その地域課題を一つずつ解決しあっていく。
- ・現場職員の課題や困り感を解決しあえる協議の場を設け、解決手段を部会員で考えあい支援の充実に繋げる。
- ・上記に必要な社会資源や取り組みを構築・継続し、障がいのある子も無い子も過ごしやすい社会 を目指していく。

【部会活動報告】

- 1.子ども支援部会の開催報告(全6回)15時00分～17時00分
  - 第1回…令和5年5月30日(火)趣旨説明・昨年度報告と今年度の方向性・自己紹介
  - 第2回…令和5年7月25日(火)各連絡会報告・グループワーク  
・報告・協議等
  - 第3回…令和5年9月26日(火)各連絡会報告・グループワーク  
・報告・協議等
  - 第4回…令和5年11月28日(火)各連絡会報告・グループワーク  
・報告・協議等
  - 第5回…令和6年1月23日(火)各連絡会報告・グループワーク  
・報告・協議
  - 第6回…令和6年3月12日(火)今年度のまとめ・次年度の方向性

\*協議内容・課題解決に向けた取り組み

- ①セルフプラン増加に伴う家族の負担軽減…郡山市子育てサポートブック・フェイスシート・アセスメントシート活用  
→児童発達支援や放課後等デイサービス見学時に持参する方が増えた。面談の軽減。契約時コピーを頂き記載の軽減が図れた。  
→もっと多くの活用場所を模索中。(幼稚園や保育園の見学時や小学校の教育相談時など)  
→事業所へのニーズ表(本人・保護者の思いや願い)も各事業所重複している為、現在児童発達支援 事業所の共通シートを作成中。

→「事業所一覧表」の作成と市のHPへの掲載。保護者さんだけでなく、相談、教育等支援する側の方々も活用している。

②ご家族と本人が過ごしたい場所を選択できる環境設定づくり  
(インクルージョンの具現化を目指す)

→まずは各現場の現状を把握。職員不足や学ぶ機会すら得ることの難しい現場の状況が明らかになった。

→過ごしの場と支援の場。役割分担や理解の促進が必要。

互いの現場(幼・保・小・事・児クラ等)見学会開催に向け検討中。

③市民の皆さんが活用しやすい相談窓口の整理。一覧表の作成

→社会資源の収集と相談内容や申請方法など、情報の整理に時間を要している。

→支援者向けと利用者向けに分けて作成する予定。

今年度は、支援者向けに社会資源の集約と表の作成を目指す。

\*協議内容・課題解決に向けた取り組み

1)児童発達支援事業所連絡会の開催報告(全5回)

令和5年7月18日・9月14日・1月14日

令和6年1月11日・3月7日 10時00分~11時30分

→共通シートを活用してのモニタリングを実施。活用している中での感想や必要と感じた項目などを協議しあった。

→「ご本人や保護者のニーズ票・目標」の書式の統一に向けて協議中(R6年度から活用予定)

→事例検討会の開催。管理者や児童発達支援管理責任者だけでなく現場職員の参加が多く、必要性和成果が感じられた。

2)放課後等デイサービス事業所連絡会の開催報告(全3回)

令和5年6月13日・10月10日・令和6年2月13日

9時30分~12時00分

→共通シート作成委員会結成。令和5年8月~運用開始。

今後児童発達支援から放課後等デイサービスへ移行時のフローを作成予定。

→事業所数が毎月のように増加。質の確保や、基本的な知識の共有の任意での勉強会を全2回開催。

→講師に県中児童相談所専門児童福祉士の方をお招きして研修会を開催「児童相談所の概要や児童虐待の現状」について学んだ。

3) 保育所等訪問支援事業所連絡会の開催報告(全5回)

令和5年7月19日・9月19日・11月21日・令和6年1月15日  
2月27日 15時00分～17時00分

→新規希望の受け入れが困難な状況に対する解決策の模索。

→児童発達支援管理責任者との連携による保育所等訪問支援と家庭連携支援の役割分担についての協議。

→総合教育支援センター職員との情報共有、交換の場を設定。

4) 障害児相談支援連絡会の開催報告(全3回)

令和5年4月27日・7月13日・令和6年2月15日  
10時00分～12時00分

→児童発達支援や放課後等デイサービスとの連携強化や、現場での現状や困難ケースなどについて話し合った。

5) 「医療的ケア児等の支援」に関するWG(全4回)

令和5年5月23日・8月29日・11月21日・令和6年2月27日  
14時00分～15時00分

→各連絡会より代表者が出席し退院時の調整会議や、その後のフォローの仕方、更に災害時の対策について協議した。

**【部会活動の成果・改善】**

- 「子育てサポートブック」「フェイスシート」「アセスメントシート」を活用するご家族と事業所が増加。ご家族の方の負担軽減が実現。
- 幼稚園、保育園、小学校、児童クラブ、通所支援事業所等の職員同士が連携しあえる仕組みづくりを検討中。
- 令和6年度から公表できる「支援者向けの相談窓口の一覧表」を作成中。今後は「利用者向けの相談窓口の一覧表」作成を行う。